

## 第 183 回日本知能情報フアジィ学会定例理事会 議事録

日時： 2012 年 3 月 4 日（日） 13:00-19:00

場所： 筑波大東京キャンパス文京校舎 434 ゼミ室

参加者：高木，荒井，千田，渡邊，佐々木，高間，市野，市村，三好，延原

### [審議事項]

#### 1. 第 182 回議事録（案）の確認

全員で，第 182 回定例理事会議事録（案）の確認が行われ承認された。

#### 2. SNS 活用コンテスト 2012 選考委員会について

市村理事より，資料に基づき，SNS 活用コンテスト 2012 の設置およびメンバ構成について説明がなされ

#### 3. FAQ ビデオについて

市村理事より，資料に基づき，FAQ ビデオの作成ともなうアルバイト代について説明がなされ，承認された。ひきつづき，現時点での FAQ ビデオの試作版についての説明がなされ，動画を作成し，SNS にアップしていることが報告された。また，学会 HP と SNS の連動についても，ひきつづき強化するための議論が継続されることとなった。

#### 4. ANGLE の全国組織化について

市村理事より，資料に基づき，ANGLE の現状について説明がなされ，全国横断的に連携を強化するため，SNS を利用した活性化施策を市村理事主導で実施することとなった。

#### 5. メールアドレス未登録者について

市村理事より，資料に基づき，今後，会員データベースの構築，会費の請求などについて，メールアドレスを中心属性として連動させる仕組みについて説明がなされ，未登録者に関する収集作業についての実施が承認された。

#### 6. 論文誌著者等の SNS 無料利用期限について

市村理事より，資料に基づき，非会員の論文著者に関する SNS-ID の有効期限についての説明がなされ，承認された。

#### 7. FSS システムおよび会員データベースについて

市村理事より、資料 BM\_183\_2 および 3 に基づき、FSS システムの修正項目および会員データベース開発に関する進捗の説明がなされた。

#### 8. システム開発進捗報告、HP バナー広告

市野理事より、資料に基づき、広告掲載料に関する問い合わせについて説明がなされた。それに対する対応が議論されるとともに、法人会員増加に関する議論も行われた。

#### 9. モニター委員会について

荒井副会長より、モニター委員会の構成に関する状況報告がなされた。

#### 11. ANGLE 活動メンバへの SNS-ID 発行について

延原理事より、ANGLE 活動メンバへの SNS-ID 発行について説明がなされ、学会活動・運営に参加してくれる学生については、理事会で審議の上、準会員 ID を発行することとなった。期限は、当該年度中に発行したものについては、当該年度末までとすることとなった。

#### 12. 法人会員現状および営業状況について

荒井副会長より、資料にもとづき、法人会員の現状について説明がなされた。また千田副会長より、現在までの法人会員に対する営業活動について報告がなされた。

#### 13. 特別会員について

佐々木理事より資料に基づき、HP に掲載されている会員種別の情報整備の必要性について説明がなされ、今後、HP に会員種別を明確にする素案をまとめてゆくこととなった。

#### 14. 各種プロモーションについて

千田副会長よりプロモーションタスクフォースにおける議論の概要、および各種事項に関して理事全員で議論が行われた。特に、学会サイトおよび SNS に関する議論が行われ、荒井副会長を中心に、大方の要求仕様策定を、3 月末までにつめることとなった。

#### 15. SCIS&ISIS2012 & FSS2012 状況報告

三好理事より、資料に基づき SCIS&ISIS の現状報告が行われ、今後、SCIS&ISIS のルームを理事会内に作成し、今後の対策について検討することとなった。ひきつづき、渡邊理事より、演題登録システムについての候補についての説明がなされ、それらのうちいずれを選択するのかについては実行委員会に一任することとなった。

#### 16. 年度末書類集約のスケジュール

渡邊理事より、事業委員会関連の年度末書類集約のスケジュールについて説明がなされた。また、事業計画等の集約システムの稼働状況についての確認が行われ、市野理事によって正確な状況確認が今後行われることとなった。

#### 17. 総会に向けて

高木会長より総会に向けてのスケジュールが策定され、今年の総会を、2012年5月26日（土）に設定し、それに向けて理事会内で総会準備のためのルームを設置し、準備を進めてゆくこととなった。

#### 18. 企業ニーズと学会側のシーズマッチングについて

高木会長より、現状よりも、産業界に近い学会を実現するひとつの機会として、ある企業からのシーズに関する紹介がなされた。

#### 19. 次回

2012年3月31日（土） 13:00-

2012年4月28日（土） 13:00-